

汚水処理施設共同整備事業（M I C S 事業）について

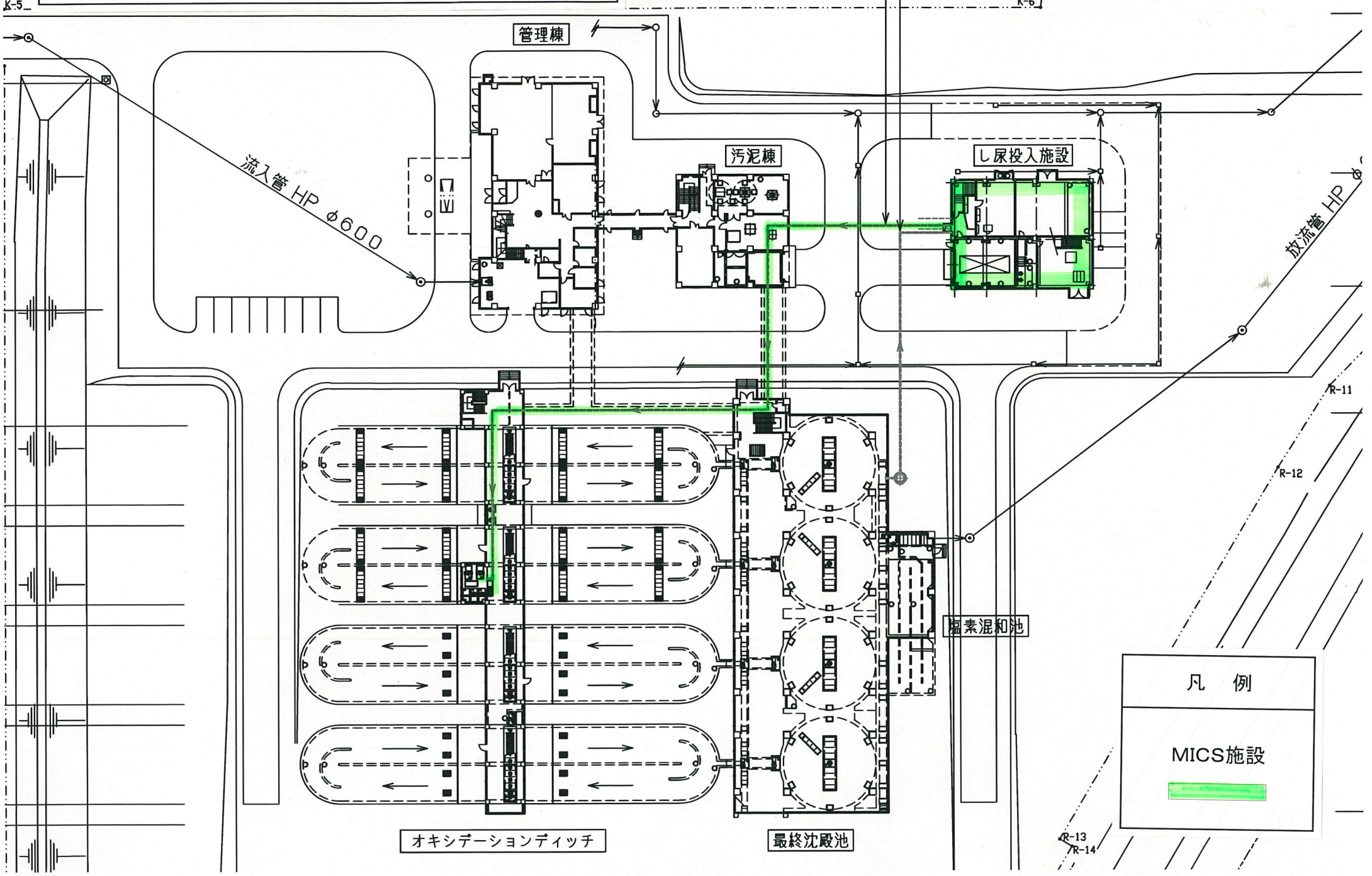
八雲町環境水道課

八雲町のくみ取りによるし尿処理は、昭和42年より長万部町と「山越郡衛生処理組合」を設立し、長万部町字豊津にある「うちうらクリーンセンター」にて両町のくみ取りし尿の処理を行っています。

現在の施設は平成5年に改築されたものであり（24年経過）、施設の老朽化が著しく、施設の更新を検討してきましたが、近年では、下水道の普及とともに家庭からくみ取るし尿の量も減少してきていますので、現在の施設を更新せずに、下水道の施設で下水道の汚水とくみ取りし尿を共同処理する、いわゆる「汚水処理施設共同整備事業＝（通称：ミックス事業）」にて施設を整備し、一体処理することが、より効率的で経費面でも有利となることが見込まれたことから、平成23年度より両町で検討を重ねてきた結果、各町でM I C S 事業による処理を行うことが最も合理的であるという結論に達し、平成27年度から国土交通省との協議を進め、平成28年6月に、その国土交通省協議が整ったことから、事業に着手し、平成28年度にはM I C S 施設の基本設計の一部を、平成29年度には残りの基本設計と実施設計を行っております。今後、平成30年度には土木・建築工事、31年度には機械・電気設備工事を行う予定となっており、平成32年度の供用開始に向け事業を進めているところであります。

○汚水処理施設共同整備事業(MICS事業)							
スケジュール及び事業費(平成29年度以降は予定額)							
(千円)							
内 容	平成24年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
MICS事業検討 事業の可能性検討	3,937.5						
事業計画変更・認可申請 国との事業認可の協議 事業計画変更申請図書作成			6,048				
基本設計			6,150	9,510			
実施設計				18,110			
工 事(土木、建築)					201,000 予定額		
工 事(機械、電気)						386,200 予定額	
							→ 供用開始
計	3,937.5		12,198	27,620	201,000	386,200	630,955.5

汚水処理施設共同整備事業(MICS事業) 施設概要図



凡 例
MICS施設
